

2005/10/19

シンポジウム NMR 2005 のご案内  
東京大学大学院薬学系研究科 嶋田一夫

東京大学薬学系研究棟講堂にて、NMR 2005（主催：東京 NMR 懇談会）が開催されます。今回のシンポジウムでは、NMRメーカーのご協力を得て、分光計開発の現状やその応用例の紹介を行う予定です。シンポジウム参加費は無料ですので、ふるってご参加下さい。また、シンポジウム終了後、懇親会（こちらも無料）を行いますので、合わせてご参加いただければ幸いです。

## NMR 2005

主催：東京 NMR 懇談会

日時：平成 17 年 11 月 26 日(土)

会場：東京大学 薬学部総合研究棟 2 階講堂

東京メトロ丸ノ内線、本郷三丁目駅 徒歩 5 分

テーマ NMR における装置開発と解析技術の現状

09:30 開 場 モーニング・サービス（パンと飲み物）

10:00 開会挨拶 嶋田 一夫(東大・院薬系・BIRC,AIST)

シンポジウム 溶液 NMR の現状と展望

座長 神藤 平三郎

10:10 受容体相互作用ペプチドの探索および結合構造精密化

高橋 栄夫(産総研,BIRC)

10:40 カルボニル炭素  $^{13}\text{C}$ -NMR シグナルの重水素同位体シフトを利用するアミド水素交換速度の測定法 - 定常状態法と非定常状態法 -

内田 健一(帝京大・理工)

座長 西村 善文

11:10 溶液 NMR を用いた高分子量蛋白質の解析法の動向

伊藤 隆(首都大学東京・都市教養)

11:40 NMR で見えるもの見えないもの - 膜で働くタンパク質を例に -

児島 長次郎(奈良先端大・バイオ)

昼 食 (12:20-13:30)

シンポジウム NMR 分光計の最近の進歩

座長 甲斐荘 正恒

13:30 最新のブルカースペクトロメーターを用いた生体系固体 NMR の応用例

甲野 裕之(ブルカー・バイオスピン)

13:50 高磁場固体 NMR の開発

根本 貴広(日本電子)

14 : 10 バリアンの新しい分光計

串田 克彦・芦田 淳(バリアンテクノロジーズジャパン)

14 : 30 総合討論

コーヒー & ティー・ブレイク(14 : 40 - 15 : 00)

シンポジウム 固体 NMR の現状と展望

座長 安藤 勲

15 : 00 Automated NMR Protein Structure Calculation

Peter Guentert ( 理研・GSC )

15 : 30 固体 NMR による分子構造決定

竹腰 清乃理 ( 京大・院理 )

座長 寺尾 武彦

16 : 15 固体 NMR による生体系高分解能構造解析の未来

阿久津 秀雄(阪大・蛋白研)

17 : 00 Reading the Nature's design of proteins beyond the folded structure

赤坂 一之 ( 近畿大・生物理工 )

懇親会 ( 於 : 薬学図書館ホール、18:00 ~ 無料です )

シンポジウム・懇親会への参加ご希望の方は、準備の都合上できるだけ事前に下記 E-mail、Fax でお知らせください。グループでまとめて頂けると好都合です。参加費無料

連絡先 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院薬学系研究科 嶋田 一夫

FAX 03-5814-4810 E.mail nmr2005@iw-nmr.f.u-tokyo.ac.jp